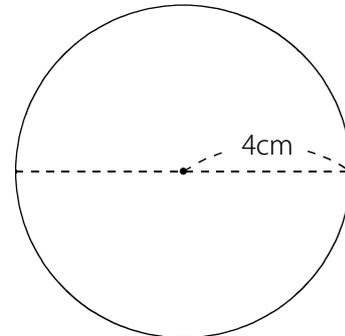




例題と解説

例題 1

右図のような円があります。この円の直径は何cmですか。



答え 8cm

[例題 1 の解説]

右図のような形を円といいます。

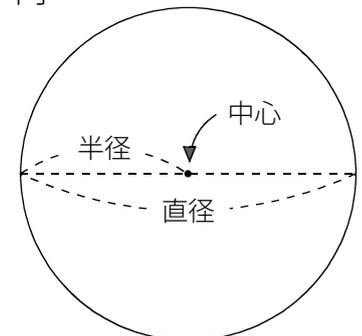
円の真ん中の点を中心といいます。

中心から円のまわりまでひいた直線を半径といいます。

中心をとおって円のまわりから円のまわりまでひいた直線を直径といいます。

直径の長さは半径の長さの2つ分です。

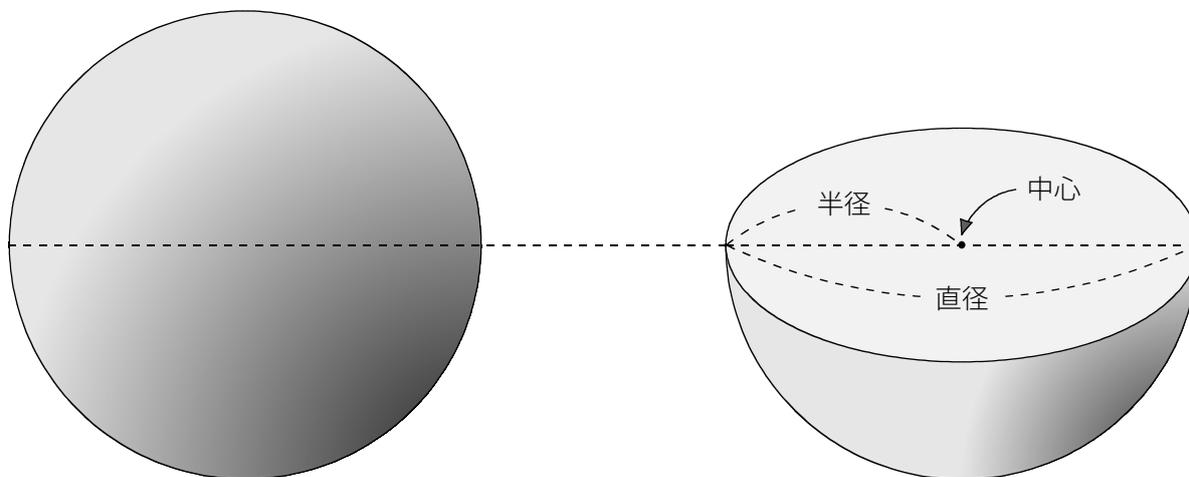
円



半径が4cmの円の直径は $4\text{cm} + 4\text{cm} = 8\text{cm}$ です。



球



球はボールのような形です。球はどこを切っても切り口は円です。

ちょうど半分になるように切ったときの切り口の円の半径を球の半径、直径を球の直径、中心を球の中心といいます。

ポイントまとめ

- あああ
- 円の真ん中の点を中心といいます。
- 中心から円のまわりまでひいた直線を半径といいます。
- 中心をとおって円のまわりから円のまわりまでひいた直線を直径といいます。
- 直径の長さは半径の長さの2つ分です。
- 球はボールのような形です。
- 球はどこを切っても切り口は円です。
- 半分になるように切ったときの切り口の円の半径を球の半径、直径を球の直径、中心を球の中心といいます。